

明星高等学校 2025年度 2学年（科目）シラバス（MG）

週( )時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	広くて深い知識＋論理的な思考力→難しい問題でも解決策を見出すチカラ									
学期目標	*	思考力を鍛え判断力を高め、表現力を養う（基礎）		*	思考力を鍛え判断力を高め、表現力を養う（応用）		*	思考力を鍛え判断力を高め、表現力を養う（発展）		*
学習単元	*	①評論『ミロのヴィーナス』 ①小説『神様』 ②評論『相手依存の自己規定』 ②評論『情報の彫刻』  大学入試問題演習  ※プリント教材		*	①評論『近代都市のレトリック』 ①小説『ころも』 ②評論『抗争する人間』 ②小説『檸檬』  大学入試問題演習  ※プリント教材		*	評論『身体にきく哲学』 小説『山月記』  大学入試問題演習		*
教科書	精選論理国語（明治書院）									
副教材等	①『生きる漢字・語彙力』（駿台文庫） ②『現代文キーワード読解』（駿台文庫）									
観点	知識・技能		定期考査・大学入試問題・小テスト・課題提出など							
	思考力・判断力・表現力		定期考査・大学入試問題・小テスト・課題提出など							

主体的に学習に取り組む態度

授業・課題・グループワークへの取り組み

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 理系国語 シラバス MS

週 3時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養う チカラ	確実な基礎力と共通テストに対応できる力														
学期目標	*	基礎基本の確実な定着				*	既習事項の運用・実践				*	応用的内容への展開			*
学習 単元	*	論理国語・文学国語・古典探究の教科書に 広く採用されている文章を中心に学習を行 う  問題演習				*	論理国語・文学国語・古典探究の教科書に広く 採用されている文章を中心に学習を行う  問題演習				*	論理国語・文学国語・古典探 究の教科書に広く採用されて いる文章を中心に学習を行う  問題演習			*
教科書	なし														
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古文単語FORMULA600 ・用言活用ノート、助動詞マスターワーク、敬語マスターノート、句法マスターノート 【以上昨年度購入済】</li> <li>・ 共通テスト国語対策問題集[標準から実践へ] 合冊版(現代文＋古典) 三訂版</li> </ul>														
観点	知識・技能		定期考査・課題提出など												
	思考力・判断力・表現力		定期考査・演習問題・課題提出など												
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト・課題提出など												

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 古典探究 シラバス MG

週 3時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養う チカラ	確実な基礎力と入試問題に対応できる力														
学期目標	*	基礎基本の確実な定着				*	既習事項の運用・実践				*	応用的内容への展開			*
学習 単元	*	『伊勢物語』『大鏡』『紫式部日記』 『古今著聞集』『袋草紙』  『明道雑誌』『新説新語』				*	『玉勝間』『永代橋の墜落』『打出の浜の日記』 『枕草子』『宇治拾遺物語』  『漢書』『図画見聞志』『白居易集箋校』				*	『蜻蛉日記』『建礼門院右京大夫集』『源氏物語』『狭衣物語』  『韓非子』『記先夫人不残鳥雀』			*
教科書	なし														
副教材等	・ 古文単語FORMULA600 ・用言活用ノート、助動詞マスターワーク、敬語マスターノート、句法マスターノート 【以上昨年度購入済】														
観点	知識・技能		定期考査・課題提出など												
	思考力・判断力・表現力		定期考査・演習問題・課題提出など												
	主体的に学習に取り組む態度		小テスト・課題提出など												

# 明星高等学校 2025年度 2学年 日本史探究 シラバス MG・一貫MG

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 収集した情報を社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせて読み取る力</li> <li>■ 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせて、歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色や、事象相互の関連を多面的・多角的に考察する力</li> <li>■ 多様な史料を読解し歴史事象と結び付け、説明する力</li> <li>■ 資料等を適切に用いて、歴史に関わる事象について考察、構想したことを効果的に説明したり論述したりする力</li> </ul>							
学期目標	*	原始・古代を通じて、暗記科目から脱却し、考察する歴史へと意識を変える		*	模試の過去問を通じて進研GTZ《A》ゾーンレベルへ到達する		*	《S》ゾーン到達率の増加	*
学習 単元	*	第Ⅰ部 原始・古代 第1章 日本文化のあけぼの 1 文化の始まり 2 農耕社会の成立  第2章 古墳とヤマト政権 1 古墳文化の展開 2 飛鳥の朝廷	第3章 律令国家の形成 1 律令国家への道 2 平城京の時代 3 律令国家の文化 4 律令国家の変容  第4章 貴族政治の展開 1 摂関政治	*	2 国風文化 3 地方政治の展開と武士  第Ⅱ部 中世 第5章 院政と武士の躍進 1 院政の始まり 2 院政と平氏政権  第6章 武家政権の成立 1 鎌倉幕府の成立 2 武士の社会	3 モンゴル襲来と幕府の衰退 4 鎌倉文化  第7章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化	*	4 戦国大名の登場  第Ⅲ部 近世 第8章 近世の幕開け 1 織豊政権 2 桃山文化  第9章 幕藩体制の成立と展開 1 幕藩体制の成立 2 幕藩社会の構造 3 幕政の安定	*
教科書	山川出版社『詳説日本史』								
副教材等	資料集：浜島書店『新詳日本史』 問題集：啓隆社『日本史重要語句チェックリスト2025』 用語集：山川出版社『日本史用語集』								
観点	知識・技能	定期考査、小テスト 等							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、小テスト 等							
	主体的に学習に取り組む態度	提出物、授業態度 等							

# 明星高等学校 2024年度 第2学年 世界史探究 シラバス MG

5 単位	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
養う チカラ	<p>■ 様々な地域の歴史や文化を学習することで、我々が多文化共生社会を生きるための、他者や異文化を理解するための基礎を養う。</p> <p>■ 歴史的事実の理解にとどまらず、出来事の因果関係を明らかにし、構造的に歴史を理解する力を探究活動を用いて養う。</p> <p>■ 授業で理解した内容を、進研模試の過去問を用いてアウトプットすることを習慣化し、大学入試に必要な力として完成させることをめざす。</p>														
学期目標	*	知識を知恵に変えて探究を定着させる。				*	進研模試GTZ平均《B》ゾーン以上をめざす				*	進研模試GTZ《A》ゾーンのさらなる増加をめざす			*
学習 単元	*	世界史へのまなざし1 第Ⅰ部 第1章 文明の成立と古代文明の特質 1 文明の誕生 2 古代オリエント文明とその周辺 3 南アジアの古代文明 4 中国の古代文明 5 南北アメリカ文明 第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 1 仏教の成立と南アジアの統一国家 2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着 3 東南アジア世界の形成と展開 第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成 1 イラン諸国家の興亡とイラン文明 2 ギリシア人の都市国家 3 ローマと地中海支配 4 キリスト教の成立と発展				*	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界 1 中央ユーラシア 2 秦・漢帝国 3 中国の動乱と変容 4 東アジア文化圏の形成 第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 1 アラブの大征服とイスラーム政権の成立 2 ヨーロッパ世界の形成 第Ⅱ部 第6章 イスラーム世界の伝播と西アジアの動向 1 イスラーム教の諸地域への伝播 2 西アジアの動向 第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 1 西ヨーロッパの封建社会とその展開 2 東ヨーロッパ世界の展開 3 西ヨーロッパ世界の変容 4 西ヨーロッパの中世文化				*	第Ⅱ部 第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 1 東アジア諸地域の自立化と宋 2 モンゴルの大帝国 第9章 大交易・大交流の時代 1 アジア交易世界の興隆 2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容 第10章 アジア諸帝国の繁栄 1 オスマン帝国とサファヴィー朝 2 ムガル帝国の興隆 3 清代の中国と隣接諸地域			*
教科書	山川出版社『詳説世界史探究』														
副教材等	資料集：浜島書店『ニューステージ 世界史詳覧』 学習ノート：山川出版社『詳説世界史整理ノート』 問題集：山川出版社『詳説世界史 10分間テスト』														
観点	知識・技能	・定期考査、小テストで「知識・技能」をはかる													
	思考力・判断力・表現力	・定期考査、授業内での発表、演習問題への取り組みなどで「思考力・判断力・表現力」をはかる													
	主体的に学習に取り組む態度	・課題の提出状況と内容、グループワークなどから「主体的に学習に取り組む姿勢」をはかる													

# 明星高等学校 2025年度 2学年 公共 シラバス (一貫MGS・MG・MS 共通)

週( )時間	1学期		2学期		冬休み	3学期			
	春休み	夏休み	春休み	夏休み					
	中間	期末	中間	期末					
養う チカラ	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う								
学期目標	*	社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを理解する。	*	憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。	*	公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させるための政府の役割について理解する。	*		
学習 単元	*	<p>【第1編】 公共の扉</p> <p>■ 1章 社会を作る私たち</p> <p>1.生涯における青年期の意義</p> <p>2.青年期と自己形成の課題</p> <p>3職業生活と社会参加</p> <p>4現代社会と青年の生き方</p> <p>【個人探究・グループワーク】青年心理について考える</p>	*	<p>【第2編】 よりよい社会の形成に参加する私たち</p> <p>■ 第2章 日本の政治機構と政治参加</p> <p>1..政治機構と国民生活</p> <p>2.人権保障と裁判所</p> <p>3..地方自治</p> <p>4.選挙と政党</p> <p>5..政治参加</p> <p>【個人探究】自分の地元について調べ動画作成</p>	*	<p>■ 第3章 現代の経済社会</p> <p>1..経済社会の形成と変容</p> <p>2.市場のしくみ</p> <p>3..現代の企業</p> <p>【グループワーク】CSRについて調べて発表</p>	*	<p>■ 第3章 現代の経済社会</p> <p>4..経済成長と景気変動</p> <p>5.金融機関の働き</p> <p>6.政府の役割と財政・租税</p> <p>■ 第4章 経済活動のあり方と国民福祉</p> <p>【個人探究】国家財政について考える</p>	*
教科書	詳述 公共 実教出版								
副教材等	詳述 公共 演習マイノート 実教出版								
観点	知識・技能	定期考査、小テスト等							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、提出物、授業への取り組み等							
	主体的に学習に取り組む態度	提出物、授業への取り組み等							

# 明星高等学校 2025年度 2学年 化学 シラバス MS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養う チカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校1年生の「化学基礎」の学習を踏まえ、物質の変化について構造・結合・エネルギーなどを関連付けて理解できる。</li> <li>・身近な現象を材料にして化学的な考察ができる。また工業的にどのように応用されているかも考えることができる。</li> </ul>									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学変化に伴う熱や光エネルギー</li> <li>・気体の体積と圧力や温度との関係</li> <li>・化学平衡と溶解、希薄溶液の性質</li> <li>・金属結晶、イオン結晶</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芳香族炭化水素の名称</li> <li>・脂肪族化合物の性質や反応</li> <li>・有機化合物の性質、元素分析の理解、組成式、構造式</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反応速度と濃度・圧力・温度・触媒の関係</li> <li>・化学平衡の法則の理解</li> <li>・糖類の性質や反応</li> </ul>		*
学習 単元	*	第Ⅱ章 物質の変化と平衡 第2節 電池・電気分解 第1節 化学反応と熱・光	第Ⅰ章 物質の状態 第2節 気体の法則 第4節 溶液の性質 第3節 固体の構造  (期末考査)	夏期講習	・夏休み明けテスト  第Ⅳ章 有機化合物 第1節 有機化合物の特徴 第2節 脂肪族炭化水素 第3節 酸素を含む脂肪族化合物  (中間考査)	第Ⅳ章 有機化合物 第3節 酸素を含む脂肪族化合物 第4節 芳香族化合物  (期末考査)	*	第Ⅱ章 物質の変化と平衡 第3節 化学反応の速さ 第4節 化学平衡 第5節 電離平衡  第Ⅴ章 高分子化合物 第2節 天然高分子化合物 糖類まで  (学年末考査)	*	
教科書	高等学校 化学 (第一学習社)									
副教材等	セミナー化学基礎+化学 2025 (第一学習社)									
観点	知識・技能	小テスト、単元テストと定期考査の内、知識・技能を要する内容から総合的に判断								
	思考力・判断力・表現力	実験プリントの考査、単元テストと定期考査の内、思考力・判断力・表現力を要する内容から総合的に判断								
	主体的に学習に取り組む態度	提出物(授業プリント、実験プリント、課題提出など)の提出状況、授業態度から総合的に判断								

# 明星高等学校 2025年度 2学年 生物 シラバス MS

週4時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
<b>養うチカラ</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高2で学んだ生物学の知識や視点を応用し、自分で考察・分析する力や、思考する力を養う。</li> <li>・演習では、積み上げた理解を土台として応用的な思考問題への対応力を身につける。</li> <li>・実験や論述作業を通じ、本物を観察しながら生物を理解する。</li> </ul>							
<b>学期目標</b>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球上の生物の誕生から種の進化、系統を理解する。</li> <li>・有性生殖や遺伝のしくみを学び、多様な生物種が誕生するしくみを理解する。</li> <li>・タンパク質分子や細胞内部の微細構造の働きについて理解する。</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代謝におけるエネルギー変換やATPの生産効率の観点から理解する。</li> <li>・細胞内の情報伝達に関わる物質や生命の設計図であるDNAとその利用の仕組みを理解する。</li> <li>・生殖細胞の形成過程、染色体の分配ルール、動物や植物の受精卵の発生過程と多様性を理解する。</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の行動の背景には、生理学的な情報伝達の仕組みが関わることを理解する。</li> <li>・植物が周囲の刺激に対してそのような反応を行い、その反応はどう引き起こされるのかを理解する。</li> </ul>	*		
<b>学習単元</b>	*	<p>【第1部 生物の進化】 第1章 生物の進化 第2章 有性生殖と遺伝的多様性 第3章 進化のしくみ</p> <p>(中間考査)</p>	*	<p>【第2部 生命現象と物質】 第6章 代謝</p> <p>【第3部 遺伝情報の発現と発生】 第7章 遺伝現象と物質</p> <p>(中間考査)</p>	*	<p>【第3部 遺伝情報の発現と発生】 第8章 発生と遺伝子の発現 第9章 バイオテクノロジー</p> <p>(期末考査)</p>	<p>【第4部 生物の環境応答】 第10章 刺激の受容と反応 第11章 動物の行動 第12章 植物の行動</p> <p>(学年末考査)</p>	*	
<b>教科書</b>	高等学校 生物(啓林館)								
<b>副教材等</b>	改訂版 リードα 生物基礎+生物(数研出版)								
<b>観点</b>	知識・技能	小テスト、定期考査							
	思考力・判断力・表現力	小テスト、定期考査、ワークシート、実験レポート							
	主体的に学習に取り組む態度	提出物(課題、ワークシート、実験レポート)、授業態度							

# 明星高等学校 2025年度 2学年 物理 シラバス MS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理論式は公式導出できるようにし、公式や法則の考え方を理解し、適用できるようにする。</li> <li>・力学, 熱, 波動, 電磁気を体系的にとらえ、物理の論理的思考力を培う。</li> </ul>								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平面運動, 剛体, 運動量と力積の考え方を理解し、状況に応じて適切な公式を適用できるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円運動と単振動を体系的に理解し、状況に応じて適切な公式を適用できるようになる</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱の分野をを体系的に理解し、状況に応じて公式を適用できるようになる</li> <li>・波のイメージを適切にとらえ式として扱えるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音波, 光波のイメージを適切にとらえ、式として扱えるようになる</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電場と電位の定義を理解し、抽象的な概念を具体的なイメージと式に落とし込む</li> <li>・キルヒホッフの法則を理解し、適用できるようになる</li> </ul>	*
学習 単元	*	第 I 章 運動とエネルギー  第1節 平面運動と 放物運動  第2節 剛体のつりあい  第3節 運動量の保存  (中間考査)	第 I 章 運動とエネルギー  第4節 円運動と単振動  (期末考査)	*	第 I 章 運動とエネルギー  第5節 気体の性質と 分子の運動  第 II 章 波動  第1節 波の性質  (中間考査)	第 II 章 波動  第2節 音波  第3節 光波  (期末考査)	*	第 III 章 電気と磁気  第1節 電場と電位  第2節 電流  (学年末考査)	*
教科書	高等学校 物理 (第一学習社)								
副教材等	2025 新課程版 セミナー物理 (第一学習社)								
観点	知識・技能	定期考査の知識・技能問題の出来, 課題確認テストの出来, 提出物から総合的に判断する							
	思考力・判断力・表現力	定期考査の思考力・判断力・表現力問題の出来, 課題確認テストの出来, 提出物から総合的に判断する							
	主体的に学習に取り組む態度	課題確認テストの出来, 提出物, 出欠席から総合的に判断する							

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 数学Ⅱ シラバス MG

週4時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養うチカラ	数学的リテラシーの養成と論述力の向上。一般入試に立ち向かえるための応用力を身につける。														
学期目標	*	1. 乗法公式や二項定理を用いての展開ができるようになる。また、複素数の範囲まで拡張して、任意の二次方程式の解を求めたり、因数定理を用いて高次方程式の解を求めることができるようになる。さらに、恒等式や不等式の理解を深め、成立する式の証明ができるようになる。 2. 二直線の関係や、点と直線の距離など、数学Aで定義してきた内容について、座標平面上において考えることで具体的な値を求めることができるようになる。				*	1. 軌跡の考え方を習得し、座標平面上における図形の意味の理解を深める。これを経て、方程式等の条件を満たす軌跡や領域の図示や説明ができるようになる。 2. 加法定理を理解し、それを用いて2倍角の公式、半角の公式を導けるようにする。三角関数の合成を理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。 3. 指数を正の整数から有理数へ拡張し、指数の意味や指数法則を理解する。 対数の意味とその基本的な性質について理解し、対数の計算ができるようにする。				*	1. 微分の意味と微分係数の定義を理解する。導関数の計算法、増減表の作成法を身につける。 2. 不定積分および定積分の意味について理解し、積分の計算法を身につける。定積分を用いて図形の面積を求めることができるようにする。			*
学習単元	*	第1章 方程式・式と証明 第2章 1節 図形と方程式				*	第2章 2節 円 第2章 3節 軌跡と領域 第3章 三角関数 第4章 指数関数・対数関数				*	第5章 微分法と積分法			*
教科書	実教出版 数学Ⅱ Progress														
副教材等	実教出版 数学Ⅱ Prominence														
観点	知識・技能		考查、小テストなど												
	思考力・判断力・表現力		考查、小テストなど												
	主体的に学習に取り組む態度		レポート、問題集の提出、授業等での行動観察												

## 明星高等学校 2024年度 第2学年 数学Ⅱ シラバス MS

週4時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	数学的リテラシーの養成と論述力の向上。一般入試に立ち向かえるための応用力を身につける。														
学期目標	*	1. 加法定理を理解し、それを用いて2倍角の公式、半角の公式を導けるようにする。三角関数の合成を理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。 2. 指数を正の整数から有理数へ拡張し、指数の意味や指数法則を理解する。 対数の意味とその基本的な性質について理解し、対数の計算ができるようにする。 3. 微分の意味と微分係数の定義を理解する。導関数の計算法、増減表の作成法を身につける。方程式や不等式への応用は、数Ⅲを視野に入れながら学習する。				*	1. 不定積分および定積分の意味について理解し、積分の計算法を身につける。定積分を用いて図形の面積を求めることができるようにする。 2. 数Ⅲの関数で無理関数と1次分数関数を学び、不等式へ応用する。関数の合成や逆関数の意味を理解させる。 3. 数列の極限について学ぶ。初めて学ぶ「無限」に早く慣れることを目指す。極限值と漸化式の特解の関係など、数Bの振り返りにも留意する。 4. 関数の極限の学習を通して、近似やべき級数展開の感覚を身につける。				*	1. 自然対数の底eを知る。数Ⅲの微分計算を確実に身につける。			*
学習 単元	*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第3章 三角関数 第4章 指数関数・対数関数 第5章 微分法と積分法 1節 微分係数と導関数 2節 微分法の応用				*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第5章 3節 積分法 <b>【数学Ⅲ】</b> 1章 関数と極限 1節 関数 2節 数列の極限 3節 関数の極限				*	<b>【数Ⅲ】</b> 第2章 微分法			*
教科書	実教出版 数学Ⅱ Progress 数学Ⅲ Progress														
副教材等	実教出版 数学Ⅱ Prominence 数学Ⅲ Prominence														
観点	知識・技能		考查、小テストなど												
	思考力・判断力・表現力		考查、小テストなど												
	主体的に学習に取り組む態度		レポート、問題集の提出、授業等での行動観察												

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 数学B シラバス MS

週2時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	数学的リテラシーの養成と論述力の向上。一般入試に立ち向かえるための応用力を身につける。														
学期目標	*	1. 数列の規則を見つけ、その一般項や和を求めたり、数学的帰納法を利用して式を証明したりすることができる。				*	1. 確率分布や二項分布について、平均、分散・標準偏差などを求めることができる。 2. 複素数平面の上で複素数の計算がどのように反映されるかを理解する。				*	導関数の持つ意味を理解し、増減表や凹凸表を書いた上で、複雑なグラフをかくことができるようになる。			*
学習 単元	*	【数学B】 第1章 数列 第1節 数列とその和 第2節 いろいろな数列 第3節 漸化式と数学的帰納法				*	【数学B】 第2章 統計的な推測  【数学C】 第1章 複素数平面				*	【数Ⅲ】 第2章 微分法			*
教科書	数学B Progress, 数学C Progress s, 数学Ⅲ Progress(実教出版)														
副教材等	実教出版 数学Ⅲ Prominence 数学B Prominence 数学C Prominence														
観点	知識・技能		考查、小テストなど												
	思考力・判断力・表現力		考查、小テストなど												

主体的に学習に取り組む態度

レポート、問題集の提出、授業等での行動観察

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 数学C シラバス MS

週3時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	数学的リテラシーの養成と論述力の向上。一般入試に立ち向かえるための応用力を身につける。														
学期目標	*	1. 軌跡の考え方を習得し、座標平面上における図形の意味の理解を深める。これを経て、方程式等の条件を満たす軌跡や領域の図示や説明ができるようになる。 2. ベクトルの考え方を理解し、図形的な性質や関係を表現したり、処理したりすることができる。				*	座標平面(空間)にベクトルの考え方を持ち込み、図形的な性質や関係を表現したり、処理したりすることができる。				*	2次曲線の定義、性質を理解し、これまで扱ってきた関数のグラフと比較した上で図示したり、方程式を扱えるようになったりする。その延長として、媒介変数表示や極形式で扱った方が扱いやすい関数についての理解を深める。			*
学習 単元	*	【数学Ⅱ】 第2章 図形と方程式 第2節 軌跡と領域  【数学C】 第1章 ベクトル 第1節 平面上のベクトル				*	【数学C】 第1章 ベクトル 第2節 ベクトルの応用 第3節 空間のベクトル				*	【数学C】 第3章 平面上の曲線			*
教科書	数学Ⅱ Progress 数学B Progress, 数学C Progress(実教出版)														
副教材等	実教出版 数学Ⅱ Prominence 数学B Prominence 数学C Prominence														
観点	知識・技能		考査、小テストなど												
	思考力・判断力・表現力		考査、小テストなど												

主体的に学習に取り組む態度

レポート、問題集の提出、授業等での行動観察

## 明星高等学校 2025年度 (2)学年 (体育) シラバス (共通)

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養う チカラ	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝える力を養う									
学期目標	*	運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける		*	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える		*	運動における競争や協働の経験を通じて公正に取り組む、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保する		*
学習 単元	*	<b>【男子】</b> ・球技(ゴール型)ハンドボール パス・シュート <b>【女子】</b> ・球技(ネット型)バレーボール パス・サービス <b>【体育理論】</b> ・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツ戦術における技術と戦術 ・技能の上達過程と練習		*	<b>【男子】</b> ・武道(柔道) 固め技・投げ技 <b>【女子】</b> ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング <b>【共通】</b> ・水泳 3泳法 <b>【体育理論】</b> ・効果的な動きのメカニズム ・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保		*	<b>【共通】</b> ・ダンス 現代的なリズムダンス 創作ダンス		*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店									
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ2024」大修館書店									
観点	知識・技能		実技・筆記試験							
	思考力・判断力・表現力		実技・筆記試験・レポート							
	主体的に学習に取り組む態度		学習への取り組み態度・課題							

## 明星高等学校 2025年度 (2)学年 (保健) シラバス (一貫MGS・MGS)

週(1)時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う								
学期目標	*	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につける。	*	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	*	傷害を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。	*		*
学習 単元	*	<b>【生涯を通じる健康】</b> ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶	*	<b>【生涯を通じる健康】</b> ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活 <b>【健康を支える健康づくり】</b> ・大気汚染と健康 ・水質汚濁, 土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備	*	<b>【健康を支える健康づくり】</b> ・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用	*		*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店								
副教材等	なし								
観点	知識・技能	筆記試験・小テスト							
	思考力・判断力・表現力	筆記試験・小テスト・レポート							
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題							

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 家庭基礎 シラバス MS

週2時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養うチカラ	①食衣住や消費生活における基礎的・基本的な知識・技術 ②子どもについて学び、社会問題や親の役割を理解する ③生活様式の多様化が進む現代社会において、生活の充実・向上を図る能力と実践的な態度														
学期目標	*	・現代の青年期、家族・家庭の課題について理解し、関心を持つ。 ・衣服の役割について理解し、衣生活の現状や課題について関心を持つ。 ・健康で快適な衣生活を営むために必要な被服材料、被服管理などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶ。 ・手縫いやミシンを使った被服製作ができる。				*	・食事の意義・役割を理解し、食生活の現状や課題について関心を持つ。 ・健康な食生活を営むために必要な栄養、食品などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶ。 ・調理の技術を学び実践的な力を身につける。 ・課題解決に向けて取り組むことができる。				*	・消費の現状や、家計と社会の関わりについて理解する。 ・消費者として主体的に判断し行動できる力を身に付ける。 ・お金の使い方について学ぶ。 ・環境に配慮した消費生活について自ら考え、公正な判断力を養う。			*
学習単元	*	青年期・家族 8章 1. 人生100年時代を生きる 2. 青年期の課題 3. 現代の家族・家庭と法律 衣生活 2章 1. 人と衣服 2. 衣服の手入れ・管理 3. 衣服素材の性能と着心地 4. これからの衣生活(SDGs)  ◎被服実習 ・手縫い、ミシンの基礎 ◎調理実習 ・調理の基礎				*	食生活 3章 1. 人と食生活 2. 食品と栄養素 3. 食品の選択・保存、安全な取り扱い 4. 献立作成 5. これからの食生活(SDGs)  ◎調理実習 ・調理の基礎  ◎アートグレイシルバー(SDGs) ・環境を考えた消費				*	消費生活 1章 1. 18歳成人 2. 契約と消費者トラブル 3. 消費者の権利と責任 4. 生活費と家計 5. これからの消費生活(SDGs)  ◎演習 ・ドリル			*
教科書	高等学校 家庭基礎 『Survive!』教育図書														
副教材等															
観点	知識・技能		定期考査・製作物												
	思考力・判断力・表現力		製作物・レポート												
	主体的に学習に取り組む態度		実習や授業へ意欲・関心・態度												

# 明星高等学校 2025年度 高校2学年（情報 I）シラバス（SMGS・MGS・MG・MS・共通）

週（ ）時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ		問題解決にコンピュータや外部装置を活用する活動を通して情報の科学的な見方・考え方を働かせて、コンピュータの仕組みとコンピュータでの情報の内部表現、計算に関する限界などについて理解させる方法を身に付ける。 アルゴリズムを表現しプログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークの機能を使う方法や技能、生活の中で使われているプログラムを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとする態度を育成する方法を身に付ける							
学期目標	*	プログラミングとアルゴリズムとデータの活用に関する基本的な理解とスキルを獲得し、将来、さまざまな分野で活かせるようにする	*		統計量とデータの尺度  ネットワークの基本概念(IPアドレス、サブネットマスク、ルーティング、プロトコルなど)を理解する。	*		ネットワークの構成要素と機能について理解する	
学習 単元	*	プログラミングとアルゴリズム 基本的なプログラミング (順次、分岐、反復) アルゴリズム (探索、ソート) 基本的な計算 (演算子、基本的な入出力) 応用的プログラミング (関数、変数、配列)	*		データサイエンスとは データの収集と整理 ソフトウェアを利用したデータの処理 統計量とデータの尺度 時系列分析と回帰分析  ネットワーク(LAN/WAN) ネットワーク(IPアドレス・システム・サーバ) インターネットへの接続	*		情報システムデータベース 不正アクセス 安全のための情報技術(暗号化・デジタル署名) 安全対策	
教科書	実教出版 高校情報 I python								
副教材等	Life is Tech Lesson								
観点	知識・技能	定期試験・製作物							
	思考力・判断力・表現力	定期試験・製作物							
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度							

## 明星高等学校 2024年度 第2学年 論理表現Ⅱ シラバス MG・MS

週2時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
		4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	
養う チカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法ベースの基本例文とコンテキストベースのまとまった英文や対話文の大量インプットを通して、英文法の運用力を身につける。</li> <li>・物事の説明や自分の考えを100語以上の正確で自然な英語で論理的に表現できる力を高める。</li> <li>・上記レベルで英語を運用できるようになるために必要とされる語彙力・文法力・構文力を習得する。</li> <li>・高校2年終了までに英検2級に合格し、準1級レベルに挑戦できる英語力を磨く。</li> </ul>														
学期目標	*	①基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられたテーマについて正しい英語で表現できる。 ②英文法や語法、イディオムを正確に運用して、表現できる。 ③身近な学校生活や家庭での生活に関わる話題から社会的な話題まで、英語を使って分かりやすく書いたり話したりできる。				*	①基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられたテーマについて正しい英語で表現できる。 ②英文法や語法、イディオムを正確に運用して、表現できる。 ③社会的な話題について、英語を使って論理的に自分の考えを書いたり話したりできる。 ④英検2級レベルのライティング力を完成する。				*	①与えられた状況やテーマについて正しい英語で表現できる。 ②英文法や語法、イディオムを正確に運用して、表現できる。 ③社会を取り巻く諸問題について、英語を使って論理的に自分の考えを書いたり話したりできる。 ④英検準1級レベルのライティン			*
学習 単元	*	★『Vision Quest』『Navigation Book』 Lesson 1～6  ★『Focus on Listening』 Training1～8  ★『Vision Quest Insight』				*	★『Vision Quest』『Navigation Book』 Lesson 7～12  ★『Focus on Listening』 Training9～16  ★『Vision Quest Insight』				*	★『クラッシュコース』  ★『Focus on Listening』 Training17～20  ★『Vision Quest Insight』			*
教科書	『Ace Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ』(啓林館)														
副教材等	『Vision Quest LOGIC&EXPRESSIONⅡスマコレ×スピプラナビゲーションブック』(啓林館) 『Vision Quest Insight』(啓林館) 『基礎から鍛えるクラッシュコース英作文』(三省堂) 『Focus on Listening Standard』(EMILE)														
観点	知識・技能		定期考査の素点、授業内課題・小テスト、提出物												
	思考力・判断力・表現力		定期考査の素点、提出物、小テスト												
	主体的に学習に取り組む態度		課題への取り組み状況												

# 明星高等学校 2025年度 第2学年 英語コミュニケーションⅡ シラバス MG・MS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙力・文法力・構文力とともに英文の構造を見抜く力を付け、速く正確に読む基礎基本の定着をさせ、必要な情報を整理できる。</li> <li>・音読など音声トレーニングの手法を習得し、リスニング力・スピーキング力の向上を図る。</li> <li>・高校2年終了までに英検2級に全員合格し、準1級レベルに挑戦できる英語力を磨く。</li> </ul>								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙力・文法力の増強</li> <li>・構文把握力の育成・パラグラフリーディングを意識したリーディング力の養成</li> <li>・文法ベースでの基礎事項の確認と定着</li> <li>・700語程度・英検2級以上レベルの速読</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙力・文法力の増強</li> <li>・構文把握力の育成</li> <li>・文法ベースでの基礎事項の確認とパラグラフを意識したリーディングとライティング力の養成</li> <li>・900語程度・英検2級以上レベルの速読</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙力・文法力の増強</li> <li>・英文解釈力の育成</li> <li>・意図や考えを正確に伝える表現力の育成</li> <li>・1000語程度・英検準1級レベルの速読</li> </ul>	*		
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>●『教科書ELEMENT』『WORKBOOK』 Lesson 1- 3</li> <li>●『Winstep Division』 vol.1</li> <li>●『LEAP』</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>●『教科書ELEMENT』『WORKBOOK』 Lesson 4- 6</li> <li>●『Winstep Division』 vol.2</li> <li>●『LEAP』</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>●『教科書ELEMENT』『WORKBOOK』 Lesson 7- 10</li> <li>●『LEAP』</li> </ul>	*		
教科書	『ELEMENT English Communication II』(啓林館)								
副教材等	『LEAP』(CHART)、『ELEMENT WORKBOOK STANDARD』(啓林館) 『Pocket Speaking』(啓林館)、『Weblio Study』(GRASS) 『Winstep Division高2新課程版vol.1～vol.3』(ラーンズ)								
観点	知識・技能	定期考査、課題、英単語テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、Weblio Study、課題							
	主体的に学習に取り組む態度	Pocket Speaking							

## 明星高等学校 2025年度 第2学年 Intensive English シラバス MG

週3時間	春休み	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期			春休み
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
養う チカラ	(1)基礎的・基本的な英語の徹底養成:正確に「読む」「聞く」力(受信力)の徹底強化と自分の考えなどを「書く」「話す」力(発信力)の徹底錬成 (2)資格取得(英検準1級など)に向けた4技能のスキルアップ:単語力、リスニング力、情報読解力、精読力、速読力、英作文力、スピーキング力の徹底養成														
学期目標	*	多くの英語に触れ、4技能バランスよく英語力を磨いていく。英検2級の取得を目指す。				*	多くの英語に触れ、4技能バランスよく英語力をより高めていく。 英検2級を取得し、準1級受験に意識を向ける。				*	多くの英語に触れ、4技能バランスよく英語力を高めていく。 英検2級を取得し、準1級受験に意識を向ける。			*
学習 単元	*	★『Tetra4』Unit 1～7 ★ライティングメソッドLesson 1～4 ★『Vision Quest Insight』				*	★『Tetra4』Unit 8～10 ★ライティングメソッドLesson 5～9 ★『Vision Quest Insight』				*	★『ライティングメソッド』 Lesson 10 ★『Vision Quest Insight』			*
教科書	*														
副教材等	『Tetra4 4技能対応総合問題集』(啓隆社) 『ライティングメソッド スピーキングプラス Advanced』(啓林館) 『Vision Quest Insight』(啓林館)														
観点	知識・技能		定期考査の素点・小テスト												
	思考力・判断力・表現力		定期考査の素点、ライティングメソッドなど課題の内容点												
	主体的に学習に取り組む態度		ライティングメソッドへの取り組み状況、課題の提出状況												